令和2年8月10日発行（次回令和2年11月10日発行予定）

No.123

西之表市議会だより

▲浦田海水浴場　～新たな観光スポット～

目次

P２ ……主な議案等
P４ ……新型コロナ対策
P４ ……委員会審査報告
P６ ……一般質問
P１０ …お知らせ等
P１１ …中野周議員追悼
P１２ …議決結果一覧
P１４…次回定例会予定

会　期　日　程

令和２年第２回定例会（6月11日～6月24日）

6月11日	定例会開会	6月12日	産業厚生委員会
6月15日	予算特別委員会	6月16日	総務文教委員会
6月18日	各特別委員会	6月19日	本会議（議案審議）
6月22日	一般質問	6月23日	一般質問
6月24日	一般質問・定例会閉会		

令和２年第１回臨時会（7月10日）

7月10日	本会議（議案審議）

議案全３４件 可決・同意　　請願書１件採択

令和2年第2回定例会

6月11日から6月24日までの日程で、令和2年第2回定例会が開催された。

定例会において、新型コロナウイルス感染症対策に係る事業費等を計上するための専決処分の承認が12件、一般会計繰越明許費繰越計算書の報告が1件あった。また、条例改正や予算案、委員会より提出された意見書案等全34議案についても慎重に審査し、全議案原案のとおり可決・同意となった。

請願・陳情については、請願書が1件提出され、全会一致で採択となった。

※専決処分とは・・緊急時で議会を招集する時間がない場合などに、予算や条例などを地方公共団体の長が議会の議決を経ずに自ら決めること。

人事案件

○西之表市固定資産評価審査委員会委員の選任について

現委員の迫田昭文氏が、令和2年9月4日に任期満了となるため、同氏を再任しようとするもので、原案のとおり全会一致で同意となった。

○西之表市農業委員会委員の任命について

現委員が、令和2年7月19日に任期満了となったため、以下の14名（敬称略）を再任、または、新たに選任しようとするもので、原案のとおりすべて全会一致で同意となった。

・岩本　延男　・牛越　紀幸
・河本　アツミ・坂本　江里子
・鮫島　繁樹　・杉　為昭
・中村　逸夫　・中村　正幸
・中村　裕臣　・日笠山　昭代
・日笠山　隆　・日髙　仙三
・深田　広文　・脇田　峰生

請願書

○教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の請願について

趣旨

新型コロナウイルス感染症対策として、3月には全国一斉臨時休校が行われ、4月以降も、再開する学校、休業が延長された学校、再休業に入る学校などがあり、学校現場では、学びの保障や心のケア、感染症対策など教職員が不断の努力を続けている。解決すべき課題が山積する中において、子どもたちのゆたかな学びを実現するため、1、計画的な教職員定数改善を推進すること。また、特別支援学級在籍の児童生徒が増加し、交流学級では、40人を超える学級活動などが常態化しているため、特別支援学級の児童・生徒を交流学級の在籍数として加えること。

2、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。

3、離島・山間部の多い鹿児島県において教育の機会均等を保障するため、国の学級編成基準を改めて、学校統廃合によらない複式学級の解消に向けて適切な処置を講ずること。

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣

教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

新型コロナウイルス感染症対策として３月には全国で一斉臨時休業が行われた。また、４月以降も、再開する学校、休業が延長された学校、再休業に入る学校などがあり、学校現場では学びの保障や心のケア、感染症対策など教職員が不断の努力を続けている。

学校現場では、新学習指導要領への対応だけでなく、貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっている。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配措置ではなく抜本的な定数改善計画に基づく教職員定数改善が不可欠である。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が２分の１から３分の１に引き下げられた。厳しい財政状況の中、独自財源により人的措置等を行っている自治体もあるが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題である。国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠である。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請する。

記

1　計画的な教職員定数改善を推進すること。特別支援学級在籍の児童生徒が増加し、交流学級では４０人を超える学級活動などが常態化しているため特別支援学級の児童生徒を交流学級の在籍数として加えること。
2　教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を２分の１に復元すること。
3　離島・山間部の多い鹿児島県において教育の機会均等を保障するため、国の学級編制基準を改めて、学校統廃合によらない複式学級の解消に向けて適切な処置を講ずること。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和２年６月１９日

鹿児島県西之表市議会

専決処分１２件承認　　報告１件

委員会提出議案

○離島航路・航空路を維持するための新型コロナウイルス感染症対策の充実に関する要望意見書の提出について

6月24日、最終本会議において、西之表市議会会議規則第14条第2項の規定より、渡辺道大航路改善港湾整備特別委員長から意見書提出についての議案書が提出され、全会一致で可決となった。

提出先

国土交通大臣、鹿児島県知事

西之表市議会会議規則
第14条第2項

委員会が議案を提出しようとするときは、その案をそなえ、理由を付け、委員長が議長に提出しなければならない。

離島航路・航空路を維持するための新型コロナウイルス感染症対策の充実に関する要望意見書

離島航路・航空路は、私たち島民の日常生活を支え、また、地域産業においても、必要不可欠な極めて重要な公共交通機関となっています。

しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、種子島・鹿児島間を結ぶ航路及び航空路は、かつてない深刻さで利用者が減少し、事業収入の大幅な減少に直面し、医療機関への通院等の住民生活においても影響が及んでいます。

特に、高速船の５月の利用者は、前年と比べ８割減少し、航空路においても１日１便のみの運航となり、厳しい運営状況となっています。

すでに、新型コロナウイルス感染症の国内感染件数は、減少傾向にあり、人々の移動規制や外出等自粛緩和によって、離島航路・航空路の利用者数もゆるやかな改善が見込まれます。

しかし、新型コロナウイルス感染症による生活や産業における影響は、今後も長引くことが予測されます。

よって、離島航路・航空路の重要性を鑑み、今後、安定した交通体系を維持するために、関係する公共交通機関に対する格段の支援策を講じるよう要望いたします。

以上、地方自治法第９９条の規定により、意見書を提出します。

令和２年６月２４日

鹿児島県西之表市議会

契約

○本会議場映像音響設備契約について

老朽化した本会議場映像音響設備について更新を行うため、整備に係る契約について、議会の議決を求めるもので、全会一致で可決となった。

契約目的	本会議場映像音響設備整備
契約方法	指名競争入札
契約金額	１６，２８０，０００円
契約相手	鹿児島市田上８丁目８－21 株式会社システム電子 代表取締役　増満　隆幸

令和2年第1回臨時会

7月10日に令和2年第1回臨時会が開催された。

臨時会では、中野周議員が6月24日にご逝去されたことを受け、西之表市監査委員会委員の後任を選任するための議案1件と種子島地区広域事務組合議員の補欠選挙が行われた。

人事案件

○西之表市監査委員会委員の選任について

西之表市監査委員会委員（議員の中から1名選任する監査委員）として、新たに川村孝則議員を選任しようとするもので、全会一致で同意となった。

○種子島地区広域事務組合議員の補欠選挙

種子島地区広域事務組合議会議員を市議会議員より新たに1名選出するため、補欠選挙を行うもの。議長の指名推選により、竹下秀樹議員が指名され当選した。

※種子島地区広域事務組合とは・・・西之表市と中種子町の1市1町で構成された組織で、一般廃棄物の処理に係る事務や介護認定審査に関する事務を共同で処理している。

－新型コロナウイルス感染症対策（６月１９日時点）　主な対策事業－

事　業　名	金　額	事　業　内　容
防災対策事業 （感染症拡大防止対策）：６月補正	1,454 万５千円 （国費 895 万５千円）	災害避難所コロナ対策費用
西之表市観光関連事業者見舞金給付事業 （経済対策）：専決	501 万円（市単独）	見舞金給付（観光関連 50 事業者× 10 万円＝ 500 万円、その他事務費）※ふるさと納税活用
プレミアム付き飲食店応援券発行支援事業 （経済対策）：専決	405 万円（市単独）	プレミアム付き飲食店応援券発行補助金（プレミアム率 20％、3,000 セット× １千円＝ 300 万円、その他換金等事務費）※ふるさと納税活用
市民生活支援商品券配布事業 （経済対策）：６月補正	8,285 万円 （国費 5,118 万３千円）	市民１人に５千円分の商品券を配布（15,010 人×５千円＝ 7,550 万円、その他事務費）
事業持続化支援金事業 （経済対策）：６月補正	8,080 万円 （国費 4,996 万７千円）	事業費持続化支援金（264 事業所× 30 万円＝ 7,920 万円、その他事務費）
茶生産持続化支援事業 （準経済対策）：６月補正	1,879 万円（市単独）	支援金給付（茶生産農家 26 戸 939.5ha × ２万円／ha ＝ 1,879 万円）
特別定額給付金給付事業 （生活支援）：専決	15 億 2,712 万４千円 （全額国費）	給付金給付（全市民に１人 10 万円支給、15,030 人× 10 万円＝ 15 億 300 万円、システム改修その他事務費）
子育て世代への臨時特別給付金支給事業 （生活支援）：専決	2,006 万８千円 （国費 2,006 万５千円）	６月支給児童手当に１万円の上乗せ（2,000 人× １万円＝ 2,000 万円、その他事務費）
ひとり親世帯臨時特別給付事業 （生活支援）：６月追加補正	1,083 万１千円 （国費 1,083 万円）	153 世帯× ５万円、２人目以降１人３万円支給。86 人、追加給付５世帯。システム改修その他事務費）

委員会審査報告

予算特別委員会

※議長を除く全15名の議員で構成
委員長　小倉　初男
副委員長　河本　幸男

予算

○令和２年度一般会計補正予算（第４号）

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ２億１６５万２千円を追加し、歳入歳出予算の総額を１２３億５，１９０万１千円とするもの。

歳　入（主な補正予算）

■国庫補助金　（６，４８７万６千円）
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として１億１，０５４万７千円を追加するもの。

■基金繰入金　（１億２，３２５万６千円）
財政調整基金に１億２，３２５万６千円を追加するもの。

歳　出（主な補正予算）

■農業費　（２，４２５万１千円）
農業振興費に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うお茶の需要低下や新茶価格の暴落等に対し、茶生産持続化支援事業として１，８７９万円を追加するもの。

■商工費　（１億６，５９３万５千円）
新型コロナウイルス感染症拡大に対する経済対策費等を計上するもの。

■消防費　（１，７９４万２千円）
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う災害時の感染者遠隔避難所の運営や一般避難所の感染対策のための備品購入費等を計上するもの。

■小学校費　（３，０２５万４千円）
耐震性に問題がある安城小学校特別教室の建て替えのための経費３，０３０万円を計上するもの。

○令和２年度一般会計補正予算（第５号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ１，０８３万円を追加し、歳入歳出予算の総額を１２３億６，２７３万１千円とするもの。

歳　入（主な補正予算）

■国庫負担金　（１，０８３万円）
ひとり親世帯臨時特別給付金として１，０８３万円を追加するもの。

歳　出（主な補正予算）

■児童福祉費　（１，０８３万１千円）
ひとり親世帯臨時特別給付金として１，０４８万円の追加と給付に係るシステム改修に係る経費、その他事務費を追加するもの。

－その他の予算－

○令和２年度国民健康保険特別会計補正予算（第１号）

○令和２年度介護保険特別会計補正予算（第１号）

○令和２年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第１号）

○令和２年度水道事業会計補正予算（第１号）

各常任委員会

【総務文教委員会】

委員長　河本　幸男
副委員長　和田　香穂里
委員　下川　和博
〃　永田　章
〃　木原　幸四
〃　川村　孝則
〃　田添　辰郎
〃　渡辺　道大

条例

○西之表市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症感染者等への対応業務に従事した職員に対し、当該業務の危険性を踏まえ、特殊勤務手当を支給するため、国の規定に準じて条例の一部を改正するもの。今回の改正は、手当の給付を特例的、一時的なものと位置づけ、本文ではなく、附則に追加するもの。

○西之表市税条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置が納税者等に及ぼす影響の緩和を図るため、地方税法等の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。主な改正内容は、徴収の猶予制度の特例、固定資産税の軽減措置等の特例など4つの項目となっている。

○西之表市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症及びそのまん延防止のための措置が納税者等に及ぼす影響の緩和を図るため、地方税法等の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。中小事業者所有の事業用家屋についての都市計画税の特例などを加えるもの。

【産業厚生委員会】

委員長　生田　直弘
副委員長　竹下　秀樹
委員　小倉　初男
〃　鮫島　市憲
〃　中野　周
〃　橋口　好文
〃　長野　広美
〃　橋口　美幸

条例

○西之表市国民健康保険税条例及び西之表市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した被保険者に係る国民健康保険税及び介護保険料の減免に関する特例を定めるため、条例の一部を改正するもの。今回の減免に係る特例措置は、令和2年2月1日から令和3年3月31日までの保険料に限定される。

○西之表市国民健康保険条例及び西之表市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について

国民健康保険条例の附則に傷病手当金に関する規定を追加するもの。これにより、給与等の支払いを受けている国民健康保険の被保険者が、新型コロナウイルス感染症に感染した場合や、発熱等の症状があり、感染が疑われ、療養のため労務に服することができない場合は、傷病手当金の支給対象となる。また、支給対象日数、1日当たりの支給額、支給期間の上限を規定している。

○西之表市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

現在、本市に当該条例の適用を受ける施設はないものの、国の基準との整合性を図り、今後の幼児教育・保育環境の変化に対応し、多様な形態を確保するため改正を行うもの。保育終了後の受け皿となる連携施設の確保に係る要件が明確に区分された。

○西之表市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

基準省令の改正に伴い、条例の改正を行うもの。これにより、「放課後児童支援員」の修了をするべき研修を中核市の長も行うことができるようにするもの。

なお、九州管内の中核市は、久留米市、長崎市、佐世保市、大分市、宮崎市及び鹿児島市。

○西之表市中小企業・小規模企業振興条例の制定について

本市の経済において重要な役割を果たす中小企業・小規模事業所の振興のために、市の責務や事業者の努力、関係者の役割等を明らかにし、中小企業・小規模事業所の振興に関する施策を総合的に推進し、地域経済の活性化及び市民生活の向上を図るため、条例を制定するもの。

―その他の予算―

○西之表市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

○西之表市給水条例の一部を改正する条例の制定について

（議決結果は、P12・13に掲載）

一般質問

市政を問う

市民の声を市政に

6月22日、23日、24日の定例会において市政に対する一般質問が行われた。11名の議員が一般質問を行い、市民のための市政運営が進められているか議論が交わされた。

《質問順と掲載ページはこちら》

1 生田 直弘 議員・・・P6
2 河本 幸男 議員・・・P6
3 鮫島 市憲 議員・・・P7
4 橋口 好文 議員・・・P7
5 川村 孝則 議員・・・P7
6 田添 辰郎 議員・・・P8
7 竹下 秀樹 議員・・・P8
8 渡辺 道大 議員・・・P8・9
9 橋口 美幸 議員・・・P9
10 和田 香穂里 議員・・・P9
11 長野 広美 議員・・・P9・10

生田　直弘　議員

新型コロナウイルス「第二波」に備えた感染症対策と医療崩壊防止への対応について

問 市内医療機関で発熱外来やＰＣＲ検査を受けた患者の人数の推移等を監視し、市民への危険回避に向けての広報をすべきと考えるが、見解を問う。

答 ＰＣＲ検査を受けた患者の数値は、把握できていない。（健康保険課）

問 第二波に備えた抗体検査実施や隔離施設の拡充に係る検討状況を伺う。

答 検査は現段階で検討していない。隔離施設は本市所有の宿泊施設（6部屋）を提供できるよう準備中である。（健康保険課）

問 水際対策として、海上運送法に基づく運送約款による乗船拒否について、種子島航路の海運会社と協議をすべきと考えるが、見解を問う。

答 その点についての協議等は行っていない。（企画課）

問 医療従事者は様々な恐怖を抱えながら、治療や検査に対応されていたという事実に、我々は思いを巡らせ、感謝と敬意を払い、最大限のサポートをしなければならないと考えるが、見解を問う。

答 市としてもできる限りの協力を行って参りたい。（健康保険課）

問 本市は高齢者が多いため、第二波に備えて、最悪の状況を想定し、最善を尽くし、市民の命がしっかり守られるように、結果を出すことを求める。

答 ご指摘のように反省すべき点は色々あると思うので、今後の改善の材料にしていきたい。（市長）

河本　幸男　議員

ジャンボタニシの駆除について

問 ジャンボタニシが市内各地で見られるようになった。効果的な一斉駆除を市が積極的に働きかけるべきでないか。

答 ジャンボタニシの駆除は、一斉防除が効果的なことから、近隣農家との話し合いや技連会、稲作部会などの協力をいただき、防除方法に関する技術的な指導、情報提供など側面から支援できるよう、市が積極的に働きかけていく。（農林水産課）

地籍調査の推進について

問 地籍調査は、今後何年かかる予定か。

答 現在の調査ペースで進むとあと60年は超える計算になる。（財産監理課）

問 早期完成を目指すべきではないか。

答 国の補助事業が減少する中、市では一般財源を投入し、また、今年からは職員1名を増員して事業を実施している。今後も早期完成を目指し努力していく。（市長）

その他の質問

「道路の白線について」

▶水田に生息するジャンボタニシ

鮫島　市憲　議員

水田の基盤整備事業に関わる用水路の維持管理について、中・長期の展望にたった早急の改善策を求める。

問　水田の基盤整備事業地区の武部浦は、地形的に土地条件が悪く、井堰から水田までの取水口まで約1㎞ほどあり、そのうえ、布設状況も河川敷の管理道路から2メートル程低い所に設置されている。所有者の高齢化も進み、その対応に苦慮している。

答　近年、当該地区のみならず、他の地区の用水の不具合も生じている。安定供給と受益者の負担軽減を目指し、県営事業の事業化に向けて関係機関と調整中である。早期採択に向け努力したい。（農林水産課）

問　土地所有者による井出堰作業は古くから恒例に行われてきており、複数集落の耕作者で構成されているが、共同意識の高い団地である。維持管理に係る重機の借り上げ費用等、所有者の負担金も年々大きくなっている。そこで、多面的支払交付金事業導入等の編入は出来ないものか。この事業を導入することにより、所有者や耕作者に係る労力及び経費の軽減が図られ、その事業効果は大きいものがある。新規編入への見解を問う。

答　当該地区は対象圃場面積も小さく、運営していくための人員不足が懸念される。他の組織への編入は可能であり、隣接する活動組織と十分話し合って追加編入されるよう推奨していきたい。（農林水産課）

その他の質問
「新型コロナウイルスに関わる学校運営の状況について」

橋口　好文　議員

農業振興について

問　農林水産課畜産担当職員について、畜産技術（資格）を持った職員の配置を求める。南種子町の畜産担当職員は、人工授精師、削蹄師、家畜商の資格を持っており、農家とともに現場に出て対応に当っている。畜産農家からの強い要望であるが、当局の見解を問う。

答　議員のおっしゃるとおり、中種子町、南種子町の方ではそういう資格を持っている職員がいる。技術を持った職員の確保というのは、大変必要な事だと思う。色々な機会を捉え、取り組んでいきたい。（総務課）

答　総務課長の答弁のとおり、職員の採用に関しては色々な専門職がいるが、とりわけ農業については、生産者に寄り添う形で仕事が出来ると考える。今後とも専門職の採用にあたっては力を入れていきたい。（市長）

その他の質問
「新型コロナウイルス対応について」「畜産振興について」「市道の管理について」
「馬毛島問題について」

川村　孝則　議員

新型コロナウイルス対策について

問　商店街及び他産業への支援策について、国や県の支援策も含め、今後本市各産業の経済状況を鑑み、市独自の支援策を検討することがあるのか。

答　国の二次補正が明らかになっているが、市として国の政策が届かない部分を種々検討している。今後、速やかに施策として打ち出していきたい。（市長）

問　避難所対策について、大雨や台風シーズンを控え、避難所自体の在り方をどのように検討しているのか。

答　避難所対策として重要となるのが三密を避けること。三密を最小限にするため、親せきや知人宅への避難もあると言える。衛生管理を行い、発熱のある人は、市民会館を避難所として検討している。（福祉事務所）

馬毛島問題について

問　馬毛島問題について、国は、馬毛島の何％の土地を取得し、どのくらいの金額を支払っているのか。

答　既に83％の土地を取得していると把握している。金額については、把握できていない。（企画課）

問　馬毛島のボーリング調査について、市長の見解を伺いたい。

答　豊かな漁場であり、漁業関係者等の了解が必要で、今後、私共の意見を述べる機会があり、その時に判断する。（市長）

新型コロナウイルスについて

田添　辰郎　議員

問　コロナウイルスの感染が島内で発生した場合、観光客や仕事での来島客を入れないという状況が続くと市民の生活を守れなくなる。また、市民の命、医療者の命を守るために、コロナウイルス感染症拡大によって、島の中核病院であり、救急も透析も担う種子島医療センターを閉鎖に追い込むわけにはいかない。自衛隊の協力も頂きながら、本土の病院への入院を検討し、熊毛1市3町でお願いすべきではないか。

答　どこの医療機関で受け入れて治療するのか。あるいは、宿泊療養にするのか。また、自衛隊等の広域搬送についても、県の調整本部で決定することとなっている。

（健康保険課）

答　本市及び熊毛地域の医療体制の向上・強化については、常日頃心がけて要望を続けている。コロナに関しては、例えば、病床の増強など様々な観点があると考える。本来の担当である県、あるいは、国とも協議を行い、島民の医療関係の向上に努力していく。

（市長）

その他の質問

「市の公金支出の基本的な在り方について」「馬毛島の自衛隊施設・FCLP訓練について」

竹下　秀樹　議員

新型コロナウイルス関連について（主に経済対策）

問　国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」において、公共投資の機動的な推進により景気の下支えに万全を期すとしているが、本市においての状況を問う。

答　昨年度より、国交省が定める公共工事の品質確保に係る基本的な方針に従い、施工時期の平準化を図るとともに、適正な工期設定ができるように、早期発注に努めている。特別な理由がない限り、上半期に契約締結完了するように、すでに取り組んでおり、今後も入札契約審査委員会を随時開催し、設計完了の都度、速やかに発注できる体制を構築していく。

（財産監理課）

問　経済活動が収縮する状況下において、本市経済を下支えするうえで、継続的かつ安定的な公共工事も必要かと思われる。そういう中、西之表港の耐震強化岸壁整備に期待する声もあるが、港湾計画の変更について何か具体的な動きがあるのか。

答　すでに国交省をはじめ各関係機関と耐震岸壁を整備する方向で協議を進めている。現在、運輸関係者等港湾利用者の要望を取りまとめているが、実現すれば、災害対応はもとより、本市の産業発展にも大きく貢献するチャンスととらえている。

（市長）

答　今後、国・県・市からなる検討委員会で当該計画変更の最終案を策定し、11月頃に開催される国の交通政策審議会において最終的に決定されるものとみている。

（建設課）

その他の質問

「新型コロナウイルス関連について（主に防災対策）」

国民健康保険証の発行について

渡辺　道大　議員

問　本市の国保加入者4，606名のうち、資格証発行世帯が56世帯ある。資格証は医療費が全額負担となる。厚労省の通達では、新型コロナウイルスに関わる検査・治療を正規の保険証と同様の扱いにするようあるが、本市ではどのようにしているか。

答　新型コロナウイルス感染症の疑いのある方は、帰国者・接触者相談センターに相談すると、3割または2割の自己負担となる。本市でも、受診前の問い合わせがあれば、納付相談等、受診を優先するよう説明する。

（健康保険課）

問　納付の指導と正規の保険証の発行は別々に考えるべき。市民の健康を守るため、感染拡大防止のため、一定期間正規の保険証を発行し、安心して受診できる措置を取るべきではないか。

答　正規の保険証発行の考え方は、意

見として受ける。一方で公平性の問題もあるので、ルールに則ってやるのが筋である。その上で、意見に応えられる条件になれば、考えていきたい。（市長）

その他の質問

「ＧＩＧＡスクール構想」と光ファイバー設備の利用について」「道路の改修工事と横断歩道の整備について」「馬毛島問題について」

橋口　美幸　議員

鴨女町住宅建替計画の進捗状況を問う。

問　鴨女町の市営住宅建て替えの進捗状況を伺いたい。

答　鴨女町住宅城之浜Ａ団地65戸のうち、空き家戸数は16戸あり、全て政策空き家である。退去時に残された増築物や廃材等については周辺に影響が出ないように管理していく。建て替えも控えているのでその際に、危険な事態とならないよう対応を行う。（建設課）

問　台風等に備え、不衛生な環境など近隣住民から不安の声もある。常時、見回りをし、対策を講じてほしい。アンケートの結果と今後の計画を問う。

答　鴨女町住宅城之浜Ａ団地の建て替えについて、入居者の意識、意向を把握するためアンケートを実施した。調査結果の主なものとして、住宅が古く、台風の際の心配やネズミ、シロアリの被害がひどいとの声があった。建て替えについても家賃の上昇などへの不安があげられた。このアンケートを踏まえ、令和３年度に基本計画を策定し、事業開始年度を検討していく。（建設課）

その他の質問

「新型コロナ感染対策の自粛による財政支援を」「国民健康保険税」「馬毛島問題」

防衛省の馬毛島海上ボーリング調査について

和田　香穂里　議員

問　どのような条件をつけようとも、調査が自衛隊基地建設と米軍ＦＣＬＰのためである以上、調査の実施を認めることは、基地建設並びにＦＣＬＰを認めることに繋がる。また、新型コロナウイルスの第二波、第三波の感染拡大が懸念される今、島外から多くの関係者が来て長期滞在する調査を受け入れる状況ではない。調査についての市長の姿勢と見解を伺い、調査の中止を求める方向性をお示しいただきたい。

答　このボーリング調査については、手続き的には県の規制に則って進められる事項。少なくとも防衛省側が、まずは施設配備の全容を明らかにするべきであると考える。その上で、漁業者の考えを踏まえて、本市としての対応を検討していくことになると想定している。私の馬毛島の基地に関する考えは一切変わっておらず、ぶれていない。市長として判断するための材料が不足している。近い将来示される状況である。（市長）

その他の質問

「新型コロナウイルス感染対策について」

馬毛島問題について

長野　広美　議員

問　馬毛島はすでに83％が国に買収され、防衛省は仮称「馬毛島基地」整備計画を示している。市長はこれをあくまでもイメージであるとしているが、硫黄島の現在利用されているＦＣＬＰ施設配備を私たちは知ることができ、また、他の米軍施設がある自治体からは、基地問題の実態を詳細に示した報告書が出されていることからも、市民にもっと説明すべきではないか。何が不明確な点なのか、明確な答弁を求める。

答　現段階での馬毛島における施設整備はイメージである。近い将来に馬毛島における滑走路の方向を示した配置図が示されると考えてお

り、その後に市民に説明していきたい。（市長）

問 市長の掲げる馬毛島の利活用計画では今年度に市史編纂の一環で歴史や自然に関する現地調査を計画しているが、全体の進捗状況に大きな進展が見られず、保護区や学術調査のための予算確保のために、防衛省以外の国の機関にも働きかけるべきではないか。また、馬毛島トラストについての考えを問う。

答 今年度事業のため、馬毛島への立ち入り許可を防衛省に粘り強く交渉している。また、馬毛島トラストについては、市民の間で賛否が分かれている段階で土地取得は理解が得られないと判断した。今後もしっかり、馬毛島利活用計画の実現に取り組んでいきたい。（市長）

「空き家対策と移住促進の充実に向けて」「川迎ハウスの跡地の利活用計画について」

《お詫びと訂正》

5月10日発行の「議会だより122号」9頁3段目長野広美議員の一般質問中10行目「開発行為」は、「伐採届」の誤りでした。

訂正してお詫びいたします。

ご報告と御礼

西之表市議会では、第2回定例会において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議案審議を優先的に行うため、会期日程を一部変更し開催いたしました。

また、本会議・委員会審査においては、45分ごとに休憩を挟み、15分間の換気等を行い、一般質問においても、通常70分であった質問時間を45分に短縮し、実施いたしました。

傍聴者の皆さまにおかれましても、会議前の検温、手指のアルコール消毒、マスクの着用、席の間隔を空けての傍聴等感染症対策へのご協力誠にありがとうございました。

次回定例会においても、新型コロナウイルス感染症の今後の状況や全国の各議会の取り組みを参考にしながら、対応して参ります。

▲傍聴席の様子

お知らせ

《本会議インターネット中継及び録画映像の配信について》

9月4日開会予定の第3回定例会より「西之表市議会YouTubeチャンネル」を開設し、「本会議インターネット中継及び録画映像」の配信を開始する予定です。

配信の準備が整いましたら、西之表市議会のホームページよりお知らせ・ご案内いたします。ケーブルTVによる議会放映につきましては、これまでどおり実施いたします。

《議会報告会及び意見交換会の中止について》

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の議会報告会及び意見交換会については、中止とさせていただきます。

皆さまからのご意見・ご質問等ございましたら、議会事務局にお問い合わせください。

追悼

故中野周議員に対し、この場をお借りして、議員一同よりお別れの言葉を述べさせていただきます。

去る6月24日に、中野周西之表市議会議員がご急逝されました。心よりご冥福をお祈り申し上げますとともに、謹んで哀悼の意を捧げます。

中野さんは、正義感が強く、間違ったことが嫌いなまっすぐな方でありました。

平成13年2月に地域住民に推され、西之表市議会議員に初当選して以来、4期15年の長きにわたり在職し、卓越した見識と公正な決断力をもって議員活動にまい進し、産業・経済の振興、社会福祉の向上及び教育環境整備など、地方自治の伸展に大きく貢献しました。

この間、中野さんは、西之表市議会文教厚生委員会委員長、航路改善港湾整備特別委員会副委員長、議会基本条例制定特別委員会副委員長、議会運営委員会委員長などの要職を歴任し、卓越した実行力で西之表市の市勢の発展に大きく貢献されました。

また、種子島地区交通安全協会の会長や民生委員としても活躍されるなど社会貢献活動にも熱心であり、様々な場面で市民の福祉の向上のために尽力しておられました。

健康には、十分自信を持っておられた方であっただけに、再び元気な姿を見せていただけるものと我々一同念じておりました。

昨年8月、病が発覚した際に、「病気に負けるわけにはいかない」「まだまだ生きるために治療をするんだ」と、強い眼差しで話していた姿が、今でも鮮明に思い出されます。

また、今年に入ってからは、治療に励みながらも、本会議や委員会に出席されておりました。それゆえに、お別れの言葉を交わすいとまもなくお亡くなりになられたことが本当に残念でなりません。心から深く、失うことの悲しみを痛感しています。

これからは、中野さんが心血注いで築かれた多くのご功績とその理想を引き継ぎ、より一層、郷土の発展に尽くす決意であります。

中野さん、願わくは、西之表市、そして種子島の未来に明るさと希望を与え、平和と繁栄を築くために努力する私たちを温かく励まし、お見守りください。

ここに、在りし日の中野周さんの面影を偲ぶとともに、そのご功績と気骨あふれる気高き精神をたたえ、心からご冥福をお祈り申し上げ、追悼の言葉といたします。

西之表市議会議員一同

周さんに感謝を込めて

市民の声を大切に、市民の思いを行政に、すみやすいまちづくりを目指された

中野　周　西之表市議会議員が、去る6月24日、77歳でご逝去されました。

議　決　結　果　一　覧

議案名	関連ページ	議員名																	議決結果
		下川和博	小倉初男	竹下秀樹	木原幸四	川村孝則	和田香穂里	河本幸男	鮫島市憲	中野　周	田添辰郎	生田直弘	橋口好文	長野広美	渡辺道大	橋口美幸	永田　章	
報告第１号　専決処分の承認を求めることについて（西之表市税条例等の一部を改正する条例）	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	承　認（賛 12 否 2）
報告第２号　専決処分の承認を求めることについて（西之表市都市計画税条例の一部を改正する条例）	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	承　認（賛 14 否 0）
報告第３号　専決処分の承認を求めることについて（西之表市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	承　認（賛 12 否 2）
報告第４号　専決処分の承認を求めることについて（西之表市介護保険条例の一部を改正する条例）	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	承　認（賛 12 否 2）
報告第５号　専決処分の承認を求めることについて（令和元年度西之表市一般会計補正予算（第７号））	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	承　認（賛 12 否 2）
報告第６号　専決処分の承認を求めることについて（令和元年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算（第６号））	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	承　認（賛 12 否 2）
報告第７号　専決処分の承認を求めることについて（令和元年度西之表市交通災害共済事業特別会計補正予算（第２号））	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	承　認（賛 14 否 0）
報告第８号　専決処分の承認を求めることについて（令和元年度西之表市介護保険特別会計補正予算（第６号））	2	○	○	○	○	○	●	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	承　認（賛 11 否 3）
報告第９号　専決処分の承認を求めることについて（令和元年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第６号））	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	承　認（賛 12 否 2）
報告第 10 号　令和元年度西之表市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	報　告
報告第 11 号　専決処分の承認を求めることについて（令和２年度西之表市一般会計補正予算（第１号））	4	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	承　認（賛 14 否 0）
報告第 12 号　専決処分の承認を求めることについて（令和２年度西之表市一般会計補正予算（第２号））	4	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	承　認（賛 14 否 0）
報告第 13 号　専決処分の承認を求めることについて（令和２年度西之表市一般会計補正予算（第３号））	4	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	●	○	○	○	－	承　認（賛 13 否 1）
議案第 24 号　西之表市固定資産評価審査委員会委員の選任について	2	無記名投票（有効投票数 14）															－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 25 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 26 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 27 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	－	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 13 否 0）
議案第 28 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 29 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 30 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 31 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 32 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 33 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 34 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 35 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）

※河本幸男議員は、議案第 27 号については、地方自治法 117 条の規定により、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

議　決　結　果　一　覧

議案名	関連ページ	議員名																議決結果
		下川和博	小倉初男	竹下秀樹	木原幸四	川村孝則	和田香穂里	河本幸男	鮫島市憲	中野　周	田添辰郎	生田直弘	橋口好文	長野広美	渡辺道大	橋口美幸	永田　章	
議案第 36 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 37 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 38 号　西之表市農業委員会委員の任命について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	同　意（賛 14 否 0）
議案第 39 号　本会議場映像音響設備整備契約について	3	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 40 号　西之表市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 41 号　西之表市税条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 42 号　西之表市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 43 号　西之表市国民健康保険税条例及び西之表市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 44 号　西之表市国民健康保険条例及び西之表市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 45 号　西之表市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	●	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	原案可決（賛 11 否 3）
議案第 46 号　西之表市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	●	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	原案可決（賛 11 否 3）
議案第 47 号　西之表市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	●	●	－	原案可決（賛 12 否 2）
議案第 48 号　西之表市中小企業・小規模企業振興条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 49 号　西之表市給水条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 50 号　令和２年度西之表市一般会計補正予算（第４号）	4	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 51 号　令和２年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	4	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 52 号　令和２年度西之表市介護保険特別会計補正予算（第１号）	4	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 53 号　令和２年度西之表市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	4	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 54 号　令和２年度西之表市水道事業会計補正予算（第１号）	4	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 55 号　教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担金制度拡充に係る意見書の提出について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 56 号　令和２年度西之表市一般会計補正予算（第５号）	4	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
議案第 57 号　離島航路・航空路を維持するための新型コロナウイルス感染症対策の充実に関する要望意見書の提出について	3	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	原案可決（賛 14 否 0）
請願第 22 号　教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度２分の１復元、複式学級解消をはかるため、２０２１年度政府予算に係る意見書採択の請願について	2	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	採　択（賛 14 否 0）
議案第 58 号　西之表市監査委員会委員の選任について	3	無記名投票（有効投票数 12）															－	同　意（賛 12 否 0）

※永田章議員は、議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。
※中野周議員は、欠席のため、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。
※議案第 58 号について、長野広美議員は欠席、川村孝則議員は議案の対象であるため、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。
○は賛成、●は反対。

議会を傍聴してみませんか？

市議会の定例会は３月・６月・９月・１２月の年４回開催され、次回は９月４日開会の予定です。

傍聴者受付簿に住所、氏名、年齢を記入するだけで傍聴できますので、どうぞお越しください。

※総合窓口に向かって右側のエレベーター（若しくは総合窓口左の「西之表市議会」看板のある階段）で３階傍聴席へお越しください。

次回定例会会期日程予定

8月	28日	定例会召集告示
9月	1日	議会運営委員会
	4日	定例会開会
	7･8･9 日	一般質問
	10日	産業厚生委員会
	11日	総務文教委員会
	14･15日	予算特別委員会
	17･18･23･24日	決算特別委員会
	28日	各特別委員会
	30日	定例会閉会

議会報編集委員会

いろいろなご意見をお聞かせください！

日々、試行錯誤しながら、皆様が読みたくなるような「議会だより」の作成や市議会ホームページでの最新情報の提供に努めております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

《ホームページの閲覧について》

議会のしくみや議会日程などが確認できますので、一度ご覧ください。

議会の情報は、市のホームページにアクセスすると左下に「西之表市議会」とありますので、そちらをクリックしてください。

もしくは、左のＱＲコードからもスマートフォン等で読み取り閲覧できますので、ぜひご覧ください。（議会のしくみ・議員名簿・議会行事記録・議会の日程・一般質問通告書・審議結果・会議録について掲載しています。）

西之表市議会

編集後記

令和２年第２回定例会が６月24日に閉会しました。今定例会では、マスク着用、本会議の審議時間を45分に区切り、休憩15分を挟みながら、議場の換気を頻繁に行い、新型コロナウイルス感染症防止に配慮しての議会となりました。一般質問も同様に、質問時間を70分から45分に短縮して行い、質問者は11名でありました。

一般会計補正予算では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う農業費の支援金や商工費の経済対策費、消防費の感染者遠隔避難所の運営・一般避難所の備品購入費、教育費の安城小学校特別教室の建て替えに係る経費などが増額となっています。

また、昨年度の議会だより５月号でも紹介したとおり、今夏、市内の小中学校で空調整備工事が始まります。小学校は今年度と来年度の２カ年計画のようです。

学校現場のマスク着用が早く解除され気持ちよく子どもたちが授業を受けられる日が一日も早く来るように願いたいものです。（初男）

発行／西之表市議会　編集／議会報編集委員会　発行責任者：西之表市議会　議長　永田　章
〒 891-3193　鹿児島県西之表市西之表 7612 番地
TEL 0997-22-1111(内線 351)　FAX 0997-22-0295　E-mail：gikai@city.nishinoomote.lg.jp